

パンフレット

VIAVI

ケーブル/ファイバー認証ソリューション

エンタープライズおよびデータセンター事業者向

Better with VIAVI

- ・テクノロジーリーダーシップ
- ・ワークフローの最適化
- ・ベストバリュー

VIAVI のテスト / 検定ツールは、ネットワークの要求仕様を満たすために設計、開発されています。ネットワークの敷設、検定試験からアップグレード、トラブルシューティングまで、VIAVI の包括的なテストソリューションは、エンジニアが求めるメタルケーブルとファイバー双方のニーズに答えます。

業界最先端の技術とワークフローの最適化手法で、VIAVIのバリューはすぐに実感できます。

クラウドベースのワークフロー管理

CERTiFiは、エンタープライズネットワークの構造化配線設計、構築、テスト、認証するチームのためのクラウドベースのソリューションです。VIAVIのStratasync™プラットフォーム上のCERTiFiを利用することで、チームの誰もが正確かつ迅速に作業を完了するために必要な情報を得ることができます。

- ・プロジェクトのあらゆるプロセスを確実に管理
- ・チームとプロジェクトの要件を一元管理
- ・業務要件をリアルタイムに確実に伝達
- ・どこからでもプロジェクトの進行状況を追跡、結果を分析
- ・チームメンバーに作業を直接割り当て
- ・CERTiFi モバイルアプリケーションで計測器にコンフィグを直接ロード



CERTiFi
powered by StrataSync™

メタルケーブルの認証

企業においてはメタルケーブルが支配的であり、大半のデバイスはメタルケーブルでネットワークに接続されています。エンジニアは迅速かつ正確にネットワークの認証試験を行う必要がありますが、従来のツールでは最新のエンタープライズネットワークには対応出来なくなりつつあります。VIAVI のメタルケーブルテストソリューションによって、エンジニアは今日の複雑なメタルケーブルネットワークの認証試験に必要な機能のすべてを手にすることができます。

- ・ ローカル、リモート両端で試験結果を確認可能
- ・ 業界最速の CAT6A ソリューションによりケーブルを 9 秒以内で検定可能。CAT6A ケーブル¹ 150 本であれば、テスト時間を 30 分短縮。
- ・ TIA カテゴリー 5e/6/6A および ISO クラス D/E/EA/F/FA 認証試験のためのパーマネントリンクとチャンネルアダプタ
- ・ 大手ケーブルメーカー全社の仕様をプリセット
- ・ Certifier40G は 2500MHz テストエンジンによりカテゴリー 8 に対応

メタルケーブルの認証



Certifier10G

Certifier10Gは、カテゴリー 6A までのテストに最適なソリューションです。エントリーレベルのコスト効率の良いメタルケーブル検定装置として、低カテゴリーケーブル認証試験について Certifier40G と同等の性能を有しています。



Certifier40G

Certifier40G は市場にある最先端のソリューションであるばかりでなく、メタルケーブルあるいはファイバー認証試験用の最速かつ確実な装置です。

基本的なファイバーテスト

光ネットワークのトラブルで最も多い原因はコネクタの汚れです。規格団体がファイバーコネクタ端面の品質と汚れの可否判定基準を確立したものの、エンジニアは依然としてその実施面での課題に直面しています。適切なツールがなければ、それらの基準や仕様を維持することは困難で時間のかかる作業になります。

VIAVI の基本ファイバーツールは業界をリードし、エンジニアにベストプラクティスを提供します。ファイバーテストにおける技術革新と広範な経験を通じ、VIAVI のソリューションは他に並ぶものがない効率的なワークフローによってエンジニアがファイバーネットワーク性能を保証できるようにします。

基本的なファイバーテスト



FiberChek

FiberChek プロローブは、画像表示、オートフォーカス、合否判定、結果の保存 / 呼び出し機能が組み込まれた「オールインワン」のハンドヘルドソリューションです。



PowerChek

PowerChek は、光パワー測定に使用されるテストリードケーブルを不要にした画期的な光パワーメーターソリューションです。エンジニアはコンパクトなツールで迅速かつ安全に光パワー測定を行うことができます。



FiberChek Sidewinder

Sidewinder は FiberChek と同じ利点があることに加え、MPO または他の多芯コネクタのすべてのファイバーを完全自動で検査および分析することができます。



FiberChekMOBILE

FiberChekMOBILE は、エンジニアが端面品質の検査、光パワーの測定、ファイバーコネクタの規格適合試験をモバイルデバイスから行うことが可能なアプリです。

ファイバー認証試験

データセンターおよびエンタープライズネットワークでは、ファイバーが増加し続けています。バックボーン配線、スイッチへのサーバー接続のどちらであれ、ファイバーはメタルケーブルに比べて長距離、高データレートの用途に使用できます。敷設したファイバーをテストし、認証試験を実施することにより、システムの設置時にファイバーがその用途に対応できるかどうかを確認できます。このテストの検査レポートは、インフラストラクチャのサプライヤーから保証を得るために利用することができます。

VIAMI のファイバー認証試験ソリューションは、従来ツールの半分の時間で検定に必要なテストを完了出来る一方、ワークフローの最適化にも役立ちます。

- ・ TIA/ISO/IEC 規格に従った包括的なファイバーテスト
- ・ すべてのソリューションでファイバー端面検査と自動合否判定を統合
- ・ ローカルとリモート両方の結果をローカル装置に保存
- ・ エンサークルドフラックス準拠
- ・ 光ファイバー検査レポートを簡単に生成

Tier 1 の認証試験: 光ファイバーの挿入損失 (IL)、長さ、および極性測定で構成されます。



SmartClass Fiber OLTS-85P

SmartClass Fiber OLTS-85PはTier 1ファイバーテストのベストプラクティスを推進し、認証試験時間を半分に短縮します。光ファイバーテスト専用ソリューションにより、ネットワーク品質の信頼性を高め、ワークフローを最適化することができます。



Certifier40G

Certifier40Gは、メタルケーブルネットワーク認証試験とTier 1ファイバーネットワーク認証試験の両方を迅速かつ確実に認証するために必要なすべての機能を提供します。今だけでなく、将来のエンタープライズケーブル配線基準のすべてに対応します。



SmartClass Fiber MPOLx

SmartClass Fiber MPOLxは、MPOファイバーのTier 1 (Basic) 認証に求められているすべてのテストを実施できる業界初のMPO専用ソリューションです。

Tier 2 の認証試験: 各ファイバーリンクに対して OTDR トレースを行います。



MTS-2000

MTS-2000は、Tier 2ファイバー認証試験用の装置です。この携帯機器1台で、シングルモードおよびマルチモードのファイバーネットワークの敷設、ターンアップ、およびトラブルシューティング時に最大範囲のテストを実施することができます。スマートリンクマッパー (SLM) と併用して OTDR トレースと簡易マップの両方を表示することで、トレース内のあらゆるイベントの特定をより簡単、迅速に行えるようになります。外部 MPO スイッチを使用できます。



MTS-4000 V2

MTS-4000 V2 プラットフォームは、シングルモードファイバーネットワーク上のリボンファイバー型 MPO ケーブルの Tier 2 ファイバー認証試験のための一体型の自動ソリューションです。エンタープライズスマートリンクマッパー (SLM) と併用して OTDR トレースとグラフィカルリンクを表示することで、トレースイベントの特定が大幅に簡単になります。加えて、プロジェクト表示をすることで、テストしたケーブル/ファイバーを追跡して明確な合否表示が得られ、テストの進行状況が可視化されるとともに、レポートを作成することもできます。

ビットエラーレートのテスト

物理インフラストラクチャを検証した後、データセンター事業者は物理層より上位レイヤーにある回線の伝送品質をテストする必要があります。一般的な例として、データセンター間ネットワーク上でのビットエラーレートのテストがあります。VIAVIには、シンプルなテストスクリプト、正確性、サイズの面でデータセンター環境に最適な高性能ハンドヘルド型ネットワークテスターがあります。

メタルケーブルの試験



MTS 5800 v2

イーサネット、ファイバーチャンネル、およびOTNプロトコル上で規格に基づく自動BERテスト(RFC 2544, Y1564, RFC 6349)を実施できます。MTS 5800は10GまでのAOC/DACケーブルをテストすることもできます。



MTS 5800-100G

データセンター間のクリティカルな相互接続の整合性を維持し、お客様とのSLAを検証するには、データセンターのエンジニアはイーサネット回線(最大100G)ばかりでなく、OTNやCWDM、DWDM回線についてもテストを実施する必要があります。MTS 5800-100G、10GまでのAOC/DACケーブルをテストすることもできます。

www.viavisolutions.com/EnterpriseTest をご覧ください



〒163-1107
東京都新宿区西新宿6-22-1
新宿スクエアタワー7F
電話: 03-5339-6886
ファックス: 03-5339-6889
Email: support.japan@viavisolutions.com

© 2018 VIAVI Solutions Inc.
この文書に記載されている製品仕様および内容は予告なく変更されることがあります
enterprisetestcertification-br-fit-tm-ja
30179909 904 0318